

患者さんへ

「超高齢者に対する表在食道癌， 早期胃癌の治療の安全性の検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	当院で 2014 年 1 月から 2024 年 12 月までに(1)表在食道癌、(2)胃癌と診断・治療を受けた/る患者さん
2 研究目的・方法	表在食道癌、早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(endoscopic submucosal dissection, ESD)の安全性や長期成績を検討し、超高齢者に対する ESD の有用性と治療後の予後を、85 歳以上の超高齢者と 70 歳以上 85 歳未満の症例とで比較検討します。 研究の期間:施設院長許可後から 2030 年 12 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、社会歴、既往歴、採血項目、検査画像データ、疾患情報 等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 佐々木亜希子 湘南鎌倉総合病院 消化器病センター 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

2022 年 10 月 17 日作成(第 1.0 版)